

みなとかまいし 地区会議だより

【平成25年6月19日発行 第4号】

みなとかまいし地区会議は、釜石湾に面した市の中心部に位置する地域会議で、平成21年3月に設立しました。

【発行】みなとかまいし地区会議
議長 高橋松一

【事務局】釜石地区生活応援センター
電話22-0180 FAX22-6375

平成25年度第1回総会を開催しました

5月30日(木)青葉ビルで総会を開催し、平成24年度の事業報告と収支決算を承認、規約の改正と役員の改選を報告した後、平成25年度事業計画と収支予算を協議し、原案のとおり決定しました。

25年度の主な事業計画

① 地域内防災体制の整備に向けた活動

- ・災害備蓄品を未配備の集会施設に配備する
 - ・小学校の通学路の見守り活動に協力する
- ※スクールガードを募集します(下記をご覧ください)



② 観察研修の実施

③ まちの元気を発信する活動

- ・関係団体とともに、講演会やイベントを開催する
- ・みなとかまいし地区会議だよりを発行する

・地区で開催する交流会を支援する

※住民相互の親睦のために町内会等が開催する交流会・スポーツ大会などに助成します。
(詳細は事務局へお問合せください)

④ 懇談会や研修会の開催

復興まちづくり計画に地区の意見を反映させるために実施

スクールガードを募集します

～地域のこどもたちのために、あなたの力を貸してください～



スクールガードとは、子どもたちの登下校の安全を見守るボランティアです。

みなとかまいし地区会議では、釜石小学校からの要請を受け、スクールガード活動に協力します。

震災後、休止していた見守り活動は大渡・大町町内会の有志により再開していますが、人数はまだ足りません。一人でも多くの方のご協力をお願いします。

主な活動

- ◆下校時間の通学路の見守り
- ◆交通安全や防犯(危険箇所や不審者など)について情報提供

対象地区

- ◆釜石小学区(新浜町から駒木町まで)

スクールガードには…

- ◆防犯ベストを支給します。
- ◆地区会議で費用を負担し、ボランティア保険に加入します。



お問合せ・お申込み

みなとかまいし地区会議事務局
(釜石地区生活応援センター)

22-0180まで

お電話下さい



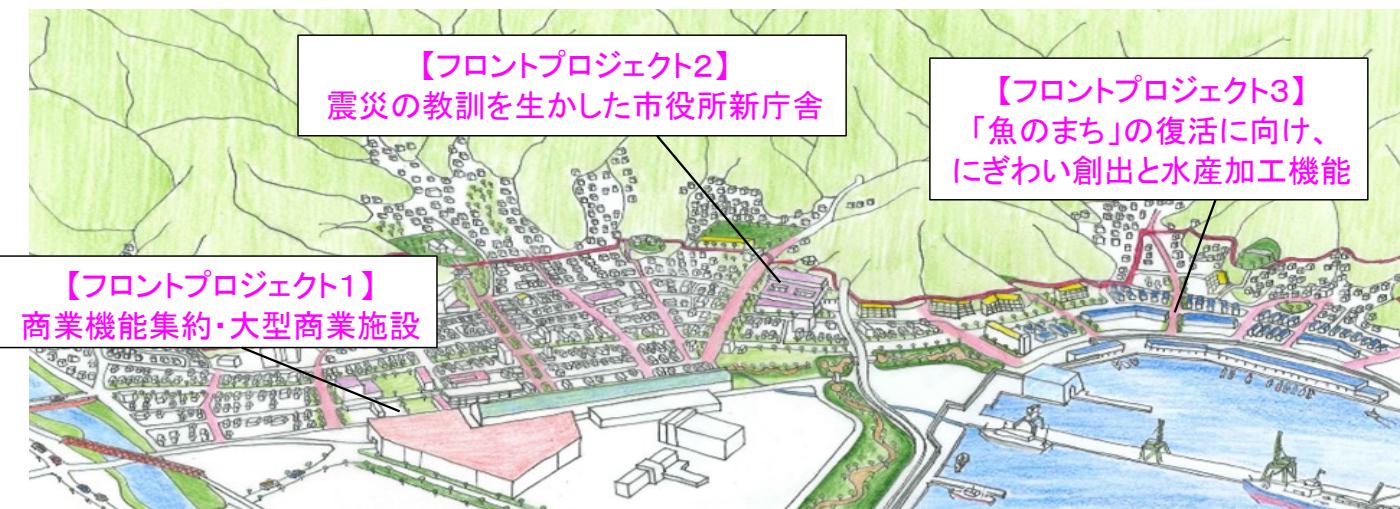
平成25年度 まちづくり説明会を開催しました

5月30日(木)の総会に先立ち、野田市長、若崎副市長のほか市の幹部職員に出席いただき、①復興への取り組み、②平成25年度市予算とみなとかまいし地区の公共事業、③市内通学路の安全点検について説明を受け、意見交換を行いました。



復興への取り組み ~東部地区~

市の中心拠点として、次の3つのプロジェクトを展開し、交流人口の拡大と地域の振興を目指します。



フロントプロジェクト1

- ・大型商業施設を核とした新たな商業空間の整備
- ・公共施設、災害復興公営住宅、市民文化会館等の整備

フロントプロジェクト2

- ・防災機能や備蓄機能を備えた新市庁舎の建設

フロントプロジェクト3

- ・新魚市場や水産資源を活用した拠点整備
- ・魚河岸地区のにぎわい創出

意見交換より

意見: 港町から浜町まで、標高8mの避難路(グリーンベルト)を整備するようですが、景観が悪くなるし、地価も下がってしまうのでは。

回答: 津波への多重防御の1つとして、グリーンベルトを整備します。避難場所としての機能を持たせ、景観にも十分配慮します。

意見: フロントプロジェクト1に関連して設立されるまちづくり会社(第3セクター)はどのようなものですか。

回答: 市と民間の共同出資で設立する会社で、駐車場や店舗、公営住宅などを管理することにより収益を上げながら、公共性や公益性を考慮した事業を行う予定です。

意見: 天神地区の仮設屯所から南側に抜ける道路が狭くて危険なので、拡幅をお願いします。

回答: 道路の拡幅は住宅の立ち退きや移転が伴い、予算的に厳しいですが、可能性を探っていきます。

意見: 釜石小学校の通学路には、只越町や浜町にも危険な箇所があるので、対策をお願いします。

回答: 通学路をもう一度確認して、安全確保を図ります。